

令和7年度  
試験研究課題一覧表

令和7年8月

愛知県農業総合試験場

## 目 次

【 作 物 部 門 】	1
【 野 菜 部 門 】	4
【 花 き 部 門 】	7
【 果 樹 部 門 】	10
【 畜 産 部 門 】	12
【 茶 業 部 門 】	14
【環境基盤部門】	15
【 経 営 部 門 】	19

### ※ 事業分類の凡例

補助：補助事業

応募：イノベーション創出強化研究推進事業、委託プロジェクト研究等の応募型研究

受託：受託研究

あいち農業イノベ：あいち農業イノベーションプロジェクト

特性：研究成果物特性調査

連携：大学との連携協定に基づく研究

共同（Ⅰ型）：共同研究

共同（Ⅱ型）：共同研究（資金供与）

戦略：戦略的重要研究

農防費：農地防災事業費

土諸費：土地改良諸費

土改費：土地改良事業費

畜振費：畜産振興費

農改費：農業改良普及費

環保費：環境保全型農業推進費

農振費：農業振興費

【作物部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(ア)研究事項 高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
水田作物の精密栽培を目指したセンシング技術の確立	作物の水分ストレスに関する研究(FOEASの活用)		R2	R11	作物	名古屋大学	共同(Ⅰ型)
ドローン等を活用したセンシング技術の開発とAgriLookの機能充実	ドローン等を活用したセンシング技術の開発とAgriLookの機能充実	H30尾張農政課・西三河農政課、H29, 30, R2経済連、H30, R2園芸農産課、R2, R3, R4中央会、R5中央会・経済連、R6海部普及課	R6	R8	作物・水田利用	JAあいち経済連、名古屋大学	共同(Ⅰ型)

(ウ)研究事項 スマート農業技術の体系化と社会実装

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
マルチスペクトルカメラ間の生育推定式互換性確保	マルチスペクトルカメラ間の互換性を確保する技術の開発		R4	R7	作物	サイボート㈱	応募(NEDO事業)

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ア)研究事項 地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
温暖化や気象変動の増大に対応する作物診断技術の開発	ドローン等を活用した作物の生育診断システム及び生育予測システムの改良(再掲)	R3経済連、R6中央会・経済連	R3	R7	作物・水田利用	JAあいち経済連、名古屋大学	共同(Ⅰ型)

(イ)研究事項 新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
水田におけるグリホサート抵抗性ノビエの防除方法の確立(植物調節剤の研究開発事業)	水田におけるグリホサート抵抗性ノビエの代替薬剤の選定		R7	R7	作物	日植調	応募(日植調)
湿害に強い大豆播種機の開発	湿害による発芽不良を回避することができる高速播種機の開発		R4	R7	作物	鋤柄農機㈱	あいち農業イノベ
新農薬の登録試験	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	R2, 3, 4, 5, 6中央会	R7	R7	病害虫防除・病害虫・生物学・作物・野菜(園)・野菜(東)・花き(園)・花き(東)・落葉果樹・常緑果樹・茶業・山間(稲作・園芸)	県植防	特性(日植防、日植調等)

## (ウ) 研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
土壌環境のモニタリングと物質動態の解析による環境負荷低減技術の開発	水田土壌における土壌養分の動態解明と管理技術の開発		R元	R7	環境安全・水田利用		
水稲における有機栽培技術の開発	有機農業の生産体系の構築に向けた技術開発	R6農業経営課	R6	R8	作物		
水田有機農業省力化推進	スマート有機栽培技術の共同研究開発	R6農業経営課	R6	R8	作物・環境安全		水田有機
	収穫後の色彩選別機による品質管理技術体系の構築	R6農業経営課	R6	R8	作物		水田有機
	超省力有機栽培体系に関する調査研究	R6農業経営課	R6	R8	作物・技術開発		水田有機

## ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

## (ア) 研究事項 低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
土地利用型作物における高品質・高収量生産体系の確立	水稲・小麦・大豆の高品質・高収量化技術の確立	R元西三河普及課・経済連	R3	R7	水田利用		
水田作物の品種能力を発揮した安定生産栽培管理技術の確立	輪作田における子実用トウモロコシの栽培技術の確立	R5農政課・経済連	R5	R8	作物・養牛		
いつでも直播：春の作業ピークを平準化できる革新的稲作技術	いつでも直播：春の作業ピークを平準化できる革新的稲作技術		R6	R10	作物	岩手大学等	応募（オープンイノベ）
三河中山間地域向け水稲の良質安定生産技術の開発	高品質米生産技術の開発	R7西三河普及課（岡崎）、新城設楽普及課（新城）、R8豊田加茂普及課・新城設楽普及課（新城）	R7	R12	稲作		

## (イ) 研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
水田作物の品種能力を発揮した安定生産栽培管理技術の確立（再掲）	「なつきらり」の良食味米栽培技術の開発	R3経済連、R4尾張普及課（稲沢）	R3	R7	作物		
	多収品種「とよめき」の不耕起V溝直播栽培における栽培法の確立	R5経済連	R6	R7	作物	JAあいち経済連	
	多収品種「たちはるか」の不耕起V溝直播栽培における栽培法の確立	R7尾張普及課	R7	R7	作物		
	水稲の高温登熟障害対策に向けた施肥技術の開発	R8中央会・経済連	R7	R9	作物		
水田作における持続可能な省力的管理技術の確立（全農）	プラスチック使用量を削減した肥料による水稲全量基肥栽培技術の開発		R6	R7	作物	JAあいち経済連	応募（全農肥料委託）
小麦作における被膜崩壊性改良型肥料の施肥効果の検証（全農）	被膜崩壊性の高い被覆肥料を用いた小麦栽培での施肥技術の開発	R6経済連	R6	R7	作物	JAあいち経済連	応募（全農肥料委託）
実需の要望に対応した水田作物の安定生産技術の開発	小麦の高位安定生産技術の開発	R4西三河普及課、R6・7経済連、R7海部普及課、R8経済連	R3	R10	水田利用		
代かきによる流域汚濁防止事業	鎮圧V直ほ場におけるネズミムギ防除対策		H30	R7	作物		環保費

エ 重点研究目標 愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

(ア)研究事項 気候変動等に強く需要ニーズに対応した水稻・小麦品種の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
ゲノム解析を用いた虫害抵抗性水稻 品種の開発	ゲノム解析によるカメムシ抵抗性関 連領域の推定と高精度DNAマーカー の開発		R4	R7	生物工学・作 物	グランドグリーン ㈱	あいち農業イノベ
	カメムシ抵抗性をもつ複合抵抗性系 統の開発	H28, 29, 30中央 会、H29園芸農 産課、H30, R元 経済連、R2東三 河普及課・田原 普及課・中央会・ 経済連	R4	R7	作物・生物工 学		あいち農業イノベ
主要農作物の優良品種の育成・選定	気候変動に対応した品種の育成(稲・ 小麦)	H28, 29, 30中央 会、H29園芸農 産課、H30, R元 経済連、R2東三 河普及課・田原 普及課・中央会・ 経済連、R3園芸 農産課・中央会・ 経済連、R4中央 会・経済連、R5園 芸農産課・中央 会・経済連、R6 中央会、R8農業 経営課・尾張普 及課	R3	R8	作物		農対費
	三河中山間地域向け水稻品種の開発 (稲)	R7新城設楽普及 課 (新城)	R7	R12	稲作		農対費
スマート技術向けの特性を持つ穀物 等品種の開発	スマート技術向けの適性を持つ米粉 用品種の開発		R6	R7	作物	農研機構(作物研) 等	応募(革新プロ)
気候変動に適応した品種の開発	高温耐性に優れ病害虫抵抗性を有す る先導的な多収・良食味品種の開発		R7	R9	作物	農研機構(作物研)	応募(革新プロ)
国内外のイネ品種・育成系統アク セッションを用いた米の付加価値化 に関する研究	国内外のイネ品種・育成系統アク セッションを用いた米の付加価値化 に関する研究		R5	R7	稲作・作物・生 物工学	福井農試、 JIRCAS、若狭湾エ ネルギー研究セン ター	共同(Ⅰ型)
水稻特性検定試験	いもち耐病性検定		R7	R7	稲作	農研機構、 JATAFF、アグロデ ザイン・スタジオ	特性
(新)小麦品種「きぬあかり」を改良 した同質遺伝子系統の育成	小麦品種「きぬあかり」を改良した 同質遺伝子系統の育成及び現地適応 性の検討	R元園芸農産課・ 西三河普及課・ 経済連、R4西三 河普及課(西尾)	R7	R10	作物・生物工 学	JAあいち経済連	共同(Ⅱ型)(予 定)
複合抵抗性を持つ関東以西向け高品 質安定多収小麦品種行育成に向けた 有望系統の開発	コムギ縞萎縮病のほか、赤さび病や うどんこ病に強い高品質小麦系統の 開発と実用化	R3経済連	R7	R11	作物・生物工 学	農研機構(作物研)	応募(全国米麦改 良協会)
	コムギ縞萎縮病ウイルス等の遺伝子 検定		R7	R11	生物工学・作 物	農研機構(作物研)	応募(全国米麦改 良協会)
複合抵抗性を持つ関東以西向け高品 質安定多収小麦品種行育成に向けた 有望系統の開発	黄斑病抵抗性を有する温暖地向け日 本麺用小麦品種系統の開発		R7	R9	作物	福岡農林試	応募(革新プロ)
国産麦需要拡大のための消費者嗜好 性に優れる麦茶用、主食用大麦品種 育成に向けた有望系統開発	国産麦需要拡大のための消費者嗜好 性に優れる麦茶用、主食用大麦品種 育成に向けた有望系統開発	R5, 6尾張普及課 (稲沢)、R6経済 連	R3	R7	作物	農研機構(作物研)	応募(全国米麦改 良協会)
主要農作物奨励品種決定調査	主要農作物奨励品種決定調査	R3, R6経済連	R7	R7	作物・稲作		農対費
原種生産事業	奨励品種原原種栽培		R7	R7	作物・稲作		農対費
	稲・麦・大豆奨励品種原種生産	R4農政課	R7	R7	水田利用		農対費

【野菜部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(ア)研究事項 高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
高度なセンシング技術を利用した施設野菜の生育診断及び栽培管理技術の開発	画像解析技術を利用したトマト及びナスの生育診断及び栽培管理技術の開発	H30海部普及課、R元田原普及課・経済連、R5経済連営農支援	R3	R7	野菜(園)		
データプラットフォームによる栽培管理の効率化と収穫予測システムの開発	データの一元管理による栽培管理の効率化手法の開発		R5	R7	戦略統括・技術推進・技術開発・野菜(東)	テラスマイル㈱	あいち農業イノベ
露地野菜の生育斉一化のためのデータ駆動型可変施肥システムの開発	キャベツ専作体系における生育センシング法の改良		R6	R8	野菜(東)・技術開発	農研機構(ロボ研)、中日本農研、九州沖縄農研、鹿児島県他	受託(戦略的スマ農)
ブロッコリー選別自動収穫機の性能と運用性の向上及び収穫性能に適合した栽培方法の確立	収穫機に適する栽培法、品種の検証		R7	R9	野菜(東)	プロダクトソリューションエンジニアリング(株)、林エンジニアリング(株)、JA鳥取西部他	応募(スマ農開発供給)
施設園芸における栽培環境が植物体水分動態と地下部環境に及ぼす影響	施設園芸における超小型植物水分動態センサと高精度培地水分センサによる「見える化」技術の開発		R7	R7	野菜(園芸)・園芸		あいち農業イノベ(シーズ研究)

(イ)研究事項 作物の能力を最大限に発揮させる環境制御技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
高度環境制御による施設野菜の高収益生産技術の開発	イチゴの環境制御・栽培管理技術の開発	H30, R元, R5経済連、R元尾張普及課、R5経済連営農支援	R3	R7	野菜(園)		
特産施設野菜の生産性及び品質向上技術の確立	ミニトマトにおける高度環境制御下での栽培管理技術の開発		R3	R7	野菜(東)		

(ウ)研究事項 スマート農業技術の体系化と社会実装

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
画像解析等の生体情報と環境情報による収量予測技術の開発	トマト、ナス、イチゴにおける生体情報と環境情報による高精度収量予測技術の実用化	R3農政課・園芸農産課・経済連、R5海部普及課・経済連	R3	R7	野菜(園)		
特産施設野菜の生産性及び品質向上技術の確立(再掲)	統合環境制御下でのトマト高収益生産システムの開発		R2	R7	野菜(東)		
施設園芸における低コストで省力的な高温対策技術の開発	施設園芸の省力的高温対策のためのドローン遮熱材塗布技術の開発		R7	R7	野菜(園)		あいち農業イノベ(シーズ研究)

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ア)研究事項 地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
バイオ炭連用に伴う作物生育と窒素循環への影響評価	バイオ炭連用に伴う作物生育と窒素循環への影響評価		R5	R12	環境安全・東三河野菜	農研機構(農環研)	応募(NEDO事業)
愛知の野菜品目における高機能バイオ炭利用技術の開発	キャベツ及びトマトにおける高機能バイオ炭利用技術の確立		R5	R7	野菜(東)	㈱TOWING	あいち農業イノベ
ドローンによる露地野菜防除効率の検証	ドローンによる露地野菜防除効率の検証		R6	R7	野菜(東)	JATAFF	応募(新稲作)

(イ)研究事項 新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
新農薬の登録試験(再掲)	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	H25, 26, 27, 28, 29, 30, R元, R2, 3, 4, 5, 6中央会	R7	R7	病害虫防除・病害虫・作物・野菜(園)・野菜(東), 落葉果樹・常緑果樹・園芸	県植防	特性(日植防、日植調等)

(ウ)研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
企業等から排出される炭酸ガスを活用したイチゴ群落内施用システムの開発	企業等から排出される炭酸ガスを活用したイチゴ群落内施用システムの開発	R5経済連	R4	R7	野菜(園)	高圧ガス工業㈱	あいち農業イノベ
キュウリつる下ろし促成長期栽培の時期別養分吸収特性に基づいた施肥技術の開発	キュウリつる下ろし促成長期栽培の時期別養分吸収特性に基づいた施肥技術の開発	R6経済連	R6	R7	野菜(園)	全農、JAあいち経済連	応募(全農肥料)
トマトにおける非破壊硝酸態窒素濃度センサーによる栄養診断技術の開発	非破壊硝酸態窒素濃度センサーの測定条件の確立		R7	R9	野菜(園)	ハカルプラス株式会社	共同(Ⅱ型)

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(ア)研究事項 低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
需要に対応した露地野菜の安定生産技術の開発(再掲)	ブロッコリーの生育斉一性の向上による省力化技術の開発	R4農政課、R6経済連	R4	R7	野菜(東)		
	タマネギにおける内分球発生原因の解明と対策技術の開発	R7東三河普及課	R7	R9	野菜(東)		

(イ)研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
施設野菜の生産安定技術の確立	イチゴ「愛経4号」の高収益生産技術の確立	R6尾張普及課・経済連	R6	R8	野菜(園)		

(ウ)研究事項 中山間地域等の活性化や、多様な経営体に対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
中山間地における園芸作物の高収益 生産技術の開発	夏秋トマト・ミニトマトのヤシがら 培地耕における日射比例制御技術の 開発	H27, 29, 30, R 元, R2, 3, 5, 6新 城設楽普及課、 R2, 3豊田加茂普 及課	R3	R7	園芸		
	ジネンジョの省力・安定生産と新た な需要に応じた小ぶりの芋栽培に係 る技術開発	H27, R元, R5, 6新 城設楽普及課、 R2, 3, 4尾張普及 課	R2	R7	園芸		
	(新) ジネンジョのむかご増収技術 の確立	R7新城設楽普及 課	R7	R9	園芸		
	エゴマの安定生産技術の開発		R6	R7	園芸		名城大学 (連携協 定)
	(新) 施設園芸における栽培環境が 植物体水分動態と地下部環境に及ぼ す影響		R7	R7	野菜 (園 芸) ・園芸		あいち農業イノベ (シーズ研究)
中山間地における保温システムの構 築	育苗用加温システムの構築		R4	R7	園芸	ジカンテクノ(株)	あいち農業イノベ
植物生体データ、環境データに基づ く中山間地域トマト・ミニトマト栽 培における課題の解決	夏秋トマト類におけるデータを活用 した栽培技術の改善		R6	R8	園芸	豊橋技術科学大学 PLANT DATA(株) 渡辺パイプ(株)	共同 (I 型)

エ 重点研究目標 愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

(イ)研究事項 多様な消費者ニーズや地域特性に対応した園芸品種の開発と選定

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
施設野菜産地を支える品種開発	高温期で着果性に優れ、複合病害抵 抗性を持つトマト品種の育成	H26、R3尾張普 及課、R5東三河 普及課	H29	R8	野菜(園)・生 物工学		
	あいち型植物工場に適したイチゴ促 成栽培用系統の育成	R3園芸農産課、 R5, 6中央会、R6 東三河普及、経 済連	R3	R7	野菜(園)		
	直売、観光農園に適したイチゴ促成 栽培用系統の育成	R3, 5尾張普及課	R3	R7	野菜(園)		
	土壌病害抵抗性を持ち果実品質に優 れる草為結果性とげなし系統の育成		R6	R8	野菜(園)		
安定生産が可能な大玉トマト品種の 育成	高温期で安定生産が可能な大玉トマ ト品種の育成	R3尾張普及課	R4	R8	野菜(園)・生 物工学	愛三種苗株	共同 (II 型)
	高精度DNAマーカーの開発		R4	R8	生物工学・野 菜(園)	愛三種苗株	共同 (II 型)
植物遺伝資源の収集・保存・提供の促 進	キュウリ遺伝資源の特性評価		R3	R11	野菜(園)	農研機構(遺伝)	応募(委託プロ)
	ナス遺伝資源の半枯病抵抗性評価と 種子増殖		R3	R11	野菜(園)	農研機構(遺伝)	応募(委託プロ)
海外遺伝資源収集調査	海外遺伝資源収集調査		R7	R7	野菜(園)	農研機構(遺伝)	応募(委託プロ)
ハリナスビ安濃 1 号の東海地方ナス 促成作型へのナス用台木としての適 応性及び半枯病抵抗性の評価	ハリナスビ安濃 1 号の東海地方ナス 促成作型へのナス用台木としての適 応性及び半枯病抵抗性の評価		R5	R7	野菜(園)	農研機構(野花)	応募(食料安保プ ロ)
野菜育成系統評価試験	新規育成系統の特性及び系統適応性 検定		R7	R7	野菜(園)	農研機構(野花)	特性
植物品種等海外流出防止総合対策・ 推進委託事業	トマトの萎凋病抵抗性マーカーの開 発		R7	R7	野菜(園)	JATAFF、農研機構 (野花・種苗)	特性
園芸種苗基核苗生産事業	イチゴ無病苗増殖		R7	R7	野菜(園)		
	フキ無病苗増殖		R7	R7	野菜(園)		
園芸種苗基核苗生産事業	ジネンジョ無病苗増殖		R7	R7	園芸		



【花き部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(イ) 研究事項 作物の能力を最大限に発揮させる環境制御技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
花きの品質劣化要因の解明と対策技術の開発	バラにおけるLED光を活用した高度環境制御技術の確立	R3尾張普及課	R4	R7	花き(園)		
	LEDを活用した鉢花類の安定生産技術の確立	R6豊田加茂普及課	R6	R7	花き(園)		
花きの高度環境制御システムの開発	LED補光等、高度環境制御による鉢物洋らんの高品質生産技術の確立		R3	R7	花き(園)		
産地の花き生産の課題解決に資する技術実証	バラ切り花栽培における補光実施期間を短縮したLED補光技術の実証		R7	R7	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	コチョウランのLED補光による生育促進効果の実証		R7	R7	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	シクラメンの赤色LED照射による開花促進技術の実証		R7	R7	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	安定した開花品質を目指した変温管理による冬季の省エネ生産技術の開発	R6東三河普及課 R7東三河・田原普及課	R7	R7	花き(東)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	キク栽培での電照による生育促進効果の検証		R7	R7	花き(東)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
植物の生体分子マーカーによる環境最適化技術の開発	植物の生体分子マーカーによる環境最適化技術の開発		R5	R7	花き(東)	名古屋大学 (GreenDrop)	あいち農業イノベ

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ア) 研究事項 地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
産地の花き生産の課題解決に資する技術実証(再掲)	デルフィニウム栽培における施設全体への短日夜冷処理技術の実証		R7	R7	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	ポインセチアにおける夜間冷房による高温障害対策技術の実証		R7	R7	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	高温耐性がある耐病性スプレーギクの栽培技術の確立		R7	R7	花き(東)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	キク栽培での電照による生育促進効果の検証(再掲)		R7	R7	花き(東)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
鉢物の高温対策技術及び長距離輸送時の品質劣化対策技術の実証	鉢花及び花壇苗の高温対策技術の実証		R7	R7	花き(園)	花き全国技術実証2025協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
温暖化に対応した花き類の高品質生産技術の開発	アジサイ鉢花の生育障害対策技術の確立	R3田原普及課	R3	R7	花き(園)		
夏季の高温によるキクの品質低下を抑制する技術の開発	頭上散水を中心とした安価な日中の高温対策効果の検証		R6	R7	花き(東)		
	キクの地温抑制技術の開発		R7	R7	花き(東)		あいち農業イノベ(シーズ研究)

## (ウ)研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
安心・高品質な切り花生産を実現する病虫害防除技術の開発	キク穂木の白さび病に対する温湯処理技術の開発		R5	R7	病虫害・花き(東)		戦略
	キク挿し穂のハダニ類に対する炭酸ガス処理技術の開発	R2, 3経済連	R5	R7	病虫害・花き(東)		戦略

## ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

## (ア)研究事項 低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
産地の花き生産の課題解決に資する技術実証 (再掲)	カーネーションにおける簡易細霧冷房による高温対策技術の実証		R7	R7	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募 (ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
LED照射によるカーネーション切り花の安定生産技術の確立	LED照射と降温がカーネーションの生育に及ぼす影響		R7	R7	花き(園)	花き生産供給力強化協議会	応募 (ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
花きの低コスト安定生産技術の開発	カーネーション切り花の増収技術の確立	R4知多・西三河普及課	R3	R7	花き(園)		
鉢物の自動給液システムの構築に向けた技術開発	鉢物の自動給液システムの構築		R5	R7	園芸(山間)・花き(園)	GREEN OFFSHORE	あいち農業イノベ

## (ウ)研究事項 中山間地域等の活性化や、多様な経営体に対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
産地の花き生産の課題解決に資する技術実証 (再掲)	小ギクの需要期安定出荷のための開花調節・省力栽培技術の開発	R元, R4豊田加茂普及課	R3	R7	園芸(山間)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募 (ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
中山間地における保温システムの構築	育苗用加温システムの構築	R4新城設楽普及課	R4	R7	園芸(山間)	ジカンテクノ㈱	あいち農業イノベ

エ 重点研究目標 愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

(イ) 研究事項 多様な消費者ニーズや地域特性に対応した園芸品種の開発と選定

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
花きの中間母本、品種の開発	多様な消費者ニーズや地域特性に対応した鉢物アジサイ品種の開発と選定	R4東三河普及課、R6園芸農産課・田原普及課	R6	R7	花き(園)		
	病害抵抗性等を有するカーネーションの中間母本、品種の開発		R3	R7	花き(園)		
新たな形質を付与したアジサイを開発するためのガクアジサイと近縁種を用いた種間雑種個体の作出	新たな形質を付与したアジサイを開発するためのガクアジサイと近縁種を用いた種間雑種個体の作出	R元東三河普及課・田原普及課・園芸農産課、R3田原普及課、R4東三河普及課	R5	R7	花き(園)・園(山間)・生物工学		戦略
アジサイのオリジナル品種の開発	アジサイのオリジナル品種の開発	R4東三河普及課、R6園芸農産課・田原普及課	R4	R7	花き(園)・技術開発・技術推進	県花き連鉢物部会	共同(I型)
アジサイ育種を効率化・迅速化するための花色選抜DNAマーカーの開発(行活課題名:アジサイ育種を効率化するための新たな手まり咲きDNAマーカーの開発)	アジサイ育種を効率化・迅速化するための花色選抜DNAマーカーの開発		R7	R10	花き(園)・生物工学	日本大学、かずさDNA研究所	共同(I型)
フザリウム抵抗性カーネーション系統の選抜	フザリウム抵抗性カーネーション系統の選抜	R5海部普及課 R6西三河普及課	R5	R8	花き(園)・病害虫・生物工学	イノチオフジプランツ㈱	共同(I型)
ゲノム編集技術を用いた花き新品種の開発	キクの花色変異素材の開発	R4尾張普及課	R4	R7	生物工学・花き(園、東)	グランドグリーン㈱	あいち農業イノベ
	カーネーションの花色変異素材の開発		R4	R7	生物工学・花き(園)	㈱セツロテック	あいち農業イノベ
日本一のキク産地をリードする品種の開発	耐暑性・低温開花性を有するスプレーギク品種の開発	R6中央会、経済連	R3	R7	花き(東)		
	耐暑性・低温開花性を有する無側枝性輪ギク品種の開発	R6経済連	R3	R7	花き(東)		
多様な消費者ニーズに対応したキク品種の開発	新規需要に対応できるキク品種の開発	R4農政課	R3	R7	花き(東)		

【果樹部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(ア)研究事項 高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
落葉果樹の生育・品質の予測・判別技術の開発	データ解析を用いたイチジクの生産管理手法の確立	R7知多普及・西三河普及（西尾）、豊田加茂普及	R7	R10	落葉果樹	環境安全	

(イ)研究事項 作物の能力を最大限に発揮させる環境制御技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
ハウスミカンの多収技術の確立	ハウスミカンにおける炭酸ガス施用を軸とした高度環境制御技術の開発	H30, R3東三河普及、R6知多普及課、H30, R元, R2経済連	H30	R7	常緑果樹		
環境及び生育データを利用した栽培管理技術の最適化と生育予測技術の開発	環境及び生育データを利用した栽培管理技術の最適化と生育予測技術の開発		R5	R7	常緑果樹		あいち農業イノベ

(ウ)研究事項 スマート農業技術の体系化と社会実装

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
ハウスミカンの多収技術の確立（再掲）	ハウスミカンにおける炭酸ガス施用下のかん水及び着果管理技術の確立	H30東三河普及課、H30, R元, R2, R3, R4, 5, 6, 7経済連	H30	R7	常緑果樹		

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ア)研究事項 地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
環境変化に対応した落葉果樹の安定生産技術の開発	ブドウの高温障害対策技術の開発		R3	R7	落葉果樹		
	イチジク減収要因の排除	R7知多普及・西三河普及、豊田加茂普及	R7	R10	落葉果樹		
シャインマスカット未開花症の発生要因の解明と発生軽減技術の開発	シャインマスカット未開花症の発生要因の解明と発生軽減技術の開発		R6	R7	落葉果樹 環境安全	農研機構(果茶)等	シャインマスカット未開花症緊急対策事業
気候変動に対応した栽培技術の開発	イチジク「サマーレッド・樹井ドーフイン」の異常果発生要因の解明と対策技術の確立		R7	R9	落葉果樹	JA愛知経済連	共同(Ⅱ型)

(イ)研究事項 新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
新農薬の登録試験（再掲）	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	H25, 26, 27, 28, 29, 30, R元, R2, 3, 4, 5, 6中央会	R7	R7	病害虫防除・病害虫・作物・野菜(園)・野菜(東)・落葉果樹・常緑果樹・園芸	県植防	特性(日植防、日植調等)
新農薬の登録試験（再掲）(G L P)	GLP制度が適用される農薬の作物残留試験		R7	R7	常緑果樹	県植防	特性(日植防、日植調等)

## (ウ) 研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	R6	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
イチジクにおけるV型（低リン酸） ワンタッチ肥料基肥を活用した新た な施肥体系の確立	環境負荷低減のためのイチジクの施 肥基準の策定	H30西三河普及 課・経済連	H30	R7	落葉果樹	JA愛知経済連	共同（Ⅰ型）
吸着法で回収した工場由来CO2がハ ウスミカン栽培に及ぼす影響	吸着法で回収した工場由来CO2がハ ウスミカン栽培に及ぼす影響		R6	R7	常緑果樹	豊橋技術科学大 学、日本特殊陶業 株	共同（Ⅱ型）
園芸作物における各種資材を活用し た収量・品質向上評価	ハウスミカンにおける工場由来液化 CO2施用技術の確立		R7	R9	常緑果樹	日本特殊陶業株式 会社、高圧ガス工 業株式会社、株式 会社日立プラント サービス	応募（環境イノ ベ）（応募中）
超音波によるヤガ対策技術の開発	超音波によるヤガ対策技術の開発		R7	R7	落葉果樹	株式会社南勢セラ ミック	共同（Ⅱ型）

## ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

## (ア) 研究事項 低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
カンキツの省力・低コスト・高品質生 産技術の確立	カンキツ「夕焼け姫」の着花・着果 管理による連年安定生産技術の確立	H29東三河普及 課、R2知多普及 課、R3園芸農産 課、R6西三河普 及課	H28	R7	常緑果樹		

## (イ) 研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
落葉果樹の省力・低コスト・高品質安 定生産技術の確立	ナシ「瑞月（愛知梨3号）」の高品質 安定生産技術の開発	R元、R2、R5、R6園 芸農産課、R5西 三河普及課・東 三河普及課	H28	R7	落葉果樹		
花粉使用量が少なく、省力的なナシ 溶液授粉技術の開発	花粉使用量が少なく、省力的なナシ 溶液授粉技術の開発	JAあいち経 済連 豊田加茂普及 課	R6	R8	落葉果樹・技 術推進	林純薬工業株式会 社	共同（Ⅱ型）
カンキツの省力・低コスト・高品質生 産技術の確立（再掲）	屋根かけ樹上完熟栽培「不知火」に おける省力多収技術の確立		H30	R7	常緑果樹		
	消費者ニーズに対応したカンキツ新 品種の高品質安定生産技術の確立	H27、30東三河普 及課	H28	R9	常緑果樹		
緩傾斜の丘陵地におけるカンキツ高 品質果実生産技術NARO S. マルチの 実証	緩傾斜の丘陵地におけるカンキツ高 品質果実生産技術NARO S. マルチの 実証		R7	R7	常緑果樹	農研機構	特性

## エ 重点研究目標 愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

## (イ) 研究事項 多様な消費者ニーズや地域特性に対応した園芸品種の開発と選定

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
果樹の本県オリジナル品種の育成と 導入を推奨する優良品種の選定	イチジクのオリジナル品種の開発	H22経済連、H23 東京事務所・西 三河普及課・豊 田加茂普及課、 H27知多普及課・ 中央会・経済 連、R2、4経済 連、R3園芸農産 課、R6JAあいち 経済連	H23	R10	落葉果樹		
	県内産地に適応した果樹品種の開 発・選定	H24中央会、H29 尾張普及課、R3 豊田加茂普及課	H23	R7	落葉果樹・常 緑果樹		
カンキツの優良品種の育成及び選定	ウンシュウミカン兄弟系統の作出お よび優良系統の選抜		R2	R8	常緑果樹	農研機構	共同（Ⅰ型）
	高品質な中晩生カンキツのオリジナ ル品種の開発	H17東三河普及 課、H27中央会	H12	R7	常緑果樹・生 物工学		

【畜産部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(ア)研究事項 高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
ウシの発情を鳴き声とカメラ画像から検知し通知するシステムの開発	ウシの発情を鳴き声とカメラ画像から検知し通知するシステムの開発		R4	R7	養牛	愛知県立大学、 ファーマーズサ ポート㈱	あいち農業イノベ
特産家さんの最適飼養管理技術の開発	画像処理等の利用による鶏卵の外部 卵質評価技術の開発		R3	R8	養鶏		
画像処理等の利用による鶏卵の外部 卵質評価技術の開発	卵殻強度の画像処理による測定方法 の検討		R3	R8	養鶏	愛知工業大学、 名城大学	共同(Ⅰ型)

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ウ)研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
未利用資源の養牛用飼料化技術の開発	未利用資源の給与モデルの開発		R6	R9	養牛		応募 (NEDO事業)
	牛消化管発酵由来メタンガス発生抑制 資材の飼料化		R6	R8	養牛		県単＋畜振費 (県)
未利用資源の養牛用飼料化技術の開発 (行活課題名：牛子宮機能改善による 分娩間隔短縮および受胎率向上技術の開 発)	畜産からのGHG排出削減のための技 術開発		R7	R8	養牛	農研機構(畜産研 究部門)	畜産からのGHG 排出削減のための 技術開発事業(応 募)
環境負荷を軽減した資材性能評価	カギケノリの給与試験		R7	R7	養牛	豊田通商株式会社	特性
新たな飼料原料特性を活かした豚飼 養管理技術の確立	肉豚における未利用資源を利用した 給与技術の確立		R6	R9	養豚		県単＋畜振費 (県)
未利用資源(甘草抽出残渣)を用い た豚飼養技術の確立	未利用資源(甘草抽出残渣)を用い た豚飼養技術の確立		R6	R7	養豚	宏輝㈱	共同(Ⅰ型)
環境に配慮した飼料の効率的利用に よる家さんの低コスト生産技術の確 立	名古屋コーチンにおける循環資源の 利用技術の開発	R6名古屋コー チン協会	R6	R9	養鶏		畜振費(県)
	快適性に配慮した肉用名古屋コー チン飼育技術の開発		R5	R7	養鶏		
	名古屋種及び三河種におけるつつき 関連遺伝子型の解明		R7	R10	養鶏	名古屋大学	連携
	卵用名古屋コーチンの産卵時刻調整 技術の確立		R6	R8	養鶏		
	採卵鶏における産業寿命延伸技術の 開発		R6	R9	養鶏	名古屋大学	連携
	採卵鶏用飼料における経済性を考慮 した適正な油脂添加割合の解明	R4経済連	R4	R7	養鶏	JAあいち経済連	共同(Ⅰ型)
複合酵素類を利用したウズラ用低タ ンパク質(CP)飼料の開発	複合酵素類を利用したウズラ用低タ ンパク質(CP)飼料の開発		R6	R9	養鶏	JAあいち経済連	共同(Ⅰ型)
バイオマスを利用した良質堆肥生産 技術の開発	バイオ炭を利用した堆肥生産技術の 開発		R6	R8	畜産環境		
畜産汚水中の窒素低減技術を組み込 んだ浄化システムの開発	畜産汚水の浄化処理過程における環 境負荷物質及び色度の低減技術の開 発		R7	R9	畜産環境		
脱臭機能性資材の利用による悪臭対 策技術の確立	臭気抑制効果を発揮するためのバイ オ炭利用方法の解明		R6	R9	畜産環境		
地域飼料資源循環促進事業	環境への影響調査		R6	R9	畜産環境		畜振費(県)
小型ガスエンジンを用いたバイオマ スエネルギー活用システムの確立	アナモックス反応のための消化液前 処理技術の開発		R3	R7	畜産環境	㈱アイシン	共同(Ⅱ型)

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(ア)研究事項 低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
繁殖機能の制御・解析による繁殖効率改善技術の開発	再生医療を活用した牛子宮機能改善による分娩間隔短縮、受胎率および胚品質向上技術の開発	R元畜産課・R4西三河普及	R4	R7	養牛		
簡易で効率的な体外胚生産改善技術の開発	効率的な卵子輸送方法の検討	R5畜産総合センター	R5	R7	養牛		
自給飼料生産振興に係る試験研究	自給粗飼料100%を目指した飼養管理方法の確立		R7	R7	養牛		畜振費(県)
豚の腔内温度の多点測定による発情予測技術の開発	豚の腔内温度の多点測定による発情予測技術の開発		R7	R7	養豚		あいち農業イノベ(シーズ研究)
肉豚の行動発現に配慮した飼養管理技術の確立	愛知県系統繁殖母豚のP2脂肪厚とボディキャリパー値の相関解析と専用ボディキャリパーの開発		R7	R8	養豚		応募(学術・みらい助成)(応募中)

(イ)研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	R元西三河普及 課・経済連	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
黒毛和種肥育牛の収益性向上技術の開発	肥育期間短縮のための飼料給与体系の確立	R6愛知経済連	R6	R9	養牛		
系統豚交雑種の飼養管理技術の確立	高品質な豚肉生産のための飼養管理技術の確立	H29経済連、R3畜産総合センター	R元	R7	養豚		
	繁殖性に優れた豚精液を用いたランドレース種の産子数への影響	R4畜産総合センター	R5	R7	養豚		
消費者の多様なニーズに対応した高品質な家きん生産物の開発	名古屋コーチン卵の風味改善技術の開発		R3	R7	養鶏	中部大学	連携

エ 重点研究目標 愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

(ウ)研究事項 愛知のブランド力を高める家畜の系統の開発と優良系統の保存

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
豚凍結精液・受精卵の利用システムの開発	豚凍結精液の利用技術の開発	R4畜産総合センター	R4	R7	養豚		
新たな採卵技術を基盤としたブタの生殖工学	新規採卵技術を基盤としたブタの生殖工学技術の高度化	R4畜産総合センター	R5	R7	養豚	岐阜大学	あいち農業イノベ
産肉性に優れたデュロック種系統豚の開発	産肉性に優れたデュロック種の閉鎖群育種による系統造成	H28畜産課・畜総センター、H28、29経済連、H29東三河普及課・養豚農協	H28	R7	養豚		
繁殖性と肉質に優れた雌系系統種豚の開発	繁殖性と肉質に優れた雌系系統種豚の開発	R7知多普及課、東三河田原普及課・養豚協会・養豚農協	R7	R12	養豚		優良種豚系統造成事業費
種豚の遺伝資源保存・個体復元技術開発事業	少数胚や超低温保存胚の非外科的胚移植による子豚生産技術の開発		R7	R9	養豚	麻布大・静岡県中小家畜センター	応募(JRA畜産振興事業)
名古屋コーチンの改良及び家きんの系統保存技術の開発	増体性と産卵性能に優れた名古屋コーチン種鶏の開発	H27、28、29、30種鶏場、H29名古屋コーチン協会	H29	R8	養鶏		
	名古屋コーチン始原生殖細胞の凍結保存技術の開発	R3種鶏場、R4名古屋コーチン協会	R3	R7	養鶏	名古屋大学	連携
	ウズラにおける人工授精技術の確立		R2	R7	養鶏		
	繁殖能力に優れたブラウンウズラオス系統の造成	R7東部家保、東三河農業改良普及課、JAあいち経済連、	R7	R16	養鶏		

【茶業部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(ア)研究事項 高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
IoTを活用した持続的な茶の高品質生産技術の開発	IoTを活用した持続的な茶の高品質生産技術の開発	R6豊田加茂普及課 R7西三河普及課	R4	R7	環境安全・茶業	センスコム(同)	あいち農業イノベ
撮影画像を用いた茶生育診断技術の開発			R7	R7	茶業・技術推進		あいち農業イノベ (シーズ研究)

(イ)研究事項 新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
新農薬の登録試験（再掲）	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	H25, 26, 27, 28, 29, 30, R元, 2, 3 中央会	R7	R7	病害虫防除・病害虫・作物・野菜(園)・野菜(東)・花き(園)・花き(東)・落葉果樹・常緑果樹・茶業・園芸	県植防	特性(日植防、日植調等)

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ア)研究事項 地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
茶園の環境制御による高品質てん茶生産技術の開発	茶園の環境制御による高品質てん茶生産技術の開発		R3	R7	茶業		
てん茶の高品質・省力栽培に向けた棚式被覆自動開閉システムの開発			R7	R7	茶業		あいち農業イノベ (シーズ研究)

(ウ)研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
有機栽培を目的とした茶園における耕種的害虫防除技術の開発	有機栽培を目的とした茶園における耕種的害虫防除技術の開発	R元園芸農産課	R3	R7	茶業		

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(イ)研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
ブランド力向上のための特徴ある品質を有するてん茶生産技術の開発	有機質肥料の施肥法改善及び新品種による特徴あるてん茶生産技術の確立	R元園芸農産課 R4, 5豊田加茂普及課	R3	R7	茶業		
	新たな被覆方法によるてん茶の品質向上技術の確立	R元園芸農産課 R7豊田加茂普及課	R3	R7	茶業		



【環境基盤部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(ウ)研究事項 スマート農業技術の体系化と社会実装

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
IoTを活用した持続的な茶の高品質生産技術の開発	IoTを活用した持続的な茶の高品質生産技術の開発		R4	R7	環境安全・茶業	セリコム(同)	あいち農業イノベ
スマートフォンで利用可能なAI病害虫診断技術の開発	スマートフォンで利用可能なAI病害虫診断技術の開発		R5	R7	病害虫	㈱ミライ菜園	あいち農業イノベ

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ア)研究事項 地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
革新的な土壌データの取得方法およびデータ高付加価値化手法の開発	次世代型土壌ICTによる土壌管理効果可視化API開発と適正施肥の実証		R5	R7	環境安全	農研機構(農環研)	応募(オープンイノベ事業)
バイオ炭連用に伴う作物生育と窒素循環への影響評価(再掲)	バイオ炭連用に伴う作物生育と窒素循環への影響評価		R5	R7	環境安全・東三河野菜	農研機構(農環研)	応募(NEDO事業)
土壌特性に基づく養分管理技術の開発	有機質肥料の肥効予測ツールの開発	R4農業経営課、R5中央会・経済連	R4	R7	環境安全		
シャインマスカット未開花症の発生要因の解明と発生軽減技術の開発(再掲)	シャインマスカット未開花症の発生要因の解明と発生軽減技術の開発		R6	R7	落葉果樹環境安全	農研機構(果茶)等	シャインマスカット未開花症緊急対策事業
有機農業に活用可能なバイオ炭の液状マルチ資材の開発	有機農業に活用可能なバイオ炭の液状マルチ資材の開発		R7	R7	環境安全		あいち農業イノベ(シーズ研究)

(イ)研究事項 新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
遺伝子解析技術を活用した県産農産物及び病害虫等の識別・診断技術の開発	LAMP法等による病害虫診断技術の開発	R3東三河普及課	R2	R7	生物工学		
	鳥獣害の迅速対応のための環境DNAを用いた判別技術の開発	R7野生イノシシ対策室	R7	R7	生物工学	農研機構・埼玉県・茨城県	共同(Ⅰ型)
水田畦畔の漏水予防及び対処技術の開発	アメリカザリガニに起因する漏水の対処技術の開発	R3農地整備課	R3	R7	農業工学	東海農政局	農防費共同(Ⅰ型)
水路整備後の地下水位変動状況の測定手法の開発	二次製品水路の地下水位測定手法の開発	R4農地整備課	R4	R7	農業工学		農防費
田んぼダム実証試験	田んぼダムの貯留機能の定量的な把握及び貯留技術の確立	R5農地計画課	R5	R8	農業工学		農防費
配水管理用水量の実態調査と適正量の評価	配水管理用水量の実態調査と適正量の評価	R6農地計画課	R6	R10	農業工学		土改費
マンガンによる農業用水管閉塞の原因究明と対応方策の検討	マンガンによる農業用水管閉塞の原因究明と対応方策の検討	R7西三河農林建設課	R7	R11	農業工学		土改費
作り刃金土の適切な品質管理及び現場管理手法の確立	作り刃金土の適切な品質管理及び現場管理手法の確立	R7豊田加茂農林建設課	R7	R10	農業工学		農防費
肥料取締事業	肥料取締事業		R7	R7	環境安全		農改費(県)
マイナー作物農薬登録加速化事業	マイナー作物農薬登録加速化事業		R7	R7	病害虫防除・環境安全		農改費(国)
農作物有害動植物発生予察事業(植物防疫事業交付金)	コムギの病害防除体系の確立	R4尾張・海部普及課 R5西三河・東三河普及課 R6尾張普及課	R4	R7	病害虫・病害虫防除・戦略統括・技術推進		補助

## (ウ) 研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	R6	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
適正施肥に向けた土壌センシング技術の開発と農地集約型大規模農業法人での現場対応性の解明	土壌センシングによる水田での土壌診断推定値の精度向上		R5	R7	環境安全	トヨタ自動車㈱	応募(スマート農業技術)
水田有機農業省力化推進(再掲)	スマート有機栽培技術の共同開発 (有機資材を利用した施肥及び抑草効果の確認)	R4農業経営課	R6	R8	環境安全・作物		応募(デジ田交付金)
土壌特性に基づく養分管理技術の開発(再掲)	土壌からのカリウム供給量と作物カリウム吸収の解明		R7	R8	環境安全		
	スマートフォンによるインスタント土壌診断システムの開発		R7	R9	環境安全		
農地土壌炭素貯留等基礎調査事業	農地管理実態調査		H29	R7	環境安全		補助(農地土壌炭素貯留等基礎調査事業)
国内肥料資源利用拡大対策	地力調査		R6	R9	環境安全		補助(国内肥料資源利用拡大対策)
土壌環境のモニタリングと物質動態の解析による環境負荷低減技術の開発(再掲)	水田土壌における土壌養分の動態解明と管理技術の開発		R元	R7	環境安全・水田利用		
	ニホンナシの授粉作業を省力化するネイチャーポジティブなポリネーターの活用技術の開発		R7	R8	落葉果樹・環境安全・生物工学・技術推進		
施肥基準の改定に向けた土壌データベース整備事業	施肥基準の改定に向けた土壌データベース整備事業		R3	R7	環境安全		農改費(県)
安心・高品質な切り花生産を実現する病虫害防除技術の開発	キク穂木のハダニ類に対する炭酸ガス処理技術の開発		R5	R7	病虫害・東三河(花き)		戦略
	キク穂木の白さび病に対する温湯処理技術の開発		R5	R7	病虫害・東三河(花き)		戦略
	キクのアザミウマ類に対する赤色LED防除技術の開発	R2, 3経済連	R5	R7	病虫害・東三河(花き)		戦略
農作物有害動植物発生予察事業(県費)	キャベツ菌核病の発生予察法の開発		R元	R7	病虫害		
	ブロッコリー黒すす病の防除法の確立		R7	R7	病虫害・戦略統括・技術推進		
	病虫害の感受性検定		R7	R7	病虫害・戦略統括・技術推進		
新農薬の登録試験	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	R3, 4, 5, 6, 7中央会	R7	R7	病虫害防除・病虫害・作物・野菜(園)・野菜(東)・落葉果樹・常緑果樹・茶業・山間(稲作・園芸)	県植防	特性(日植防、日植調等)
新農薬の登録試験(GLP)	GLP制度が適用される農薬の作物残留試験		R7	R7	常緑果樹	県植防	特性(日植防、日植調等)
病虫害の総合的管理技術の開発(再掲)	水稻におけるイネカメムシ防除対策	R4東三河普及課 R7経済連	R4	R7	病虫害		
	カーネーション萎凋症状に対する防除技術の確立	R5海部普及課 R6西尾駐在・田原普及課	R4	R7	花き・病虫害・生物工学・戦略統括・技術推進		
	スプレーギク立枯れ症状に対する防除対策の確立	R6東三河普及課 R7田原普及課	R6	R7	病虫害・生物工学・戦略統括・技術推進		

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(ア)研究事項 低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
鳥獣被害防止活動推進費	カラスの追い払い技術の開発	R5,6野生イノシシ対策室 R7尾張普及課・東三河普及課	R元	R7	病害虫・戦略統括		農振費
鳥獣捕獲等事業費	イノシシ等の追い払い技術及び殺処分効率化技術の開発	R5,6,7野生イノシシ対策室	R元	R7	病害虫・戦略統括		農振費
中型哺乳類用罠の開発	栽培形態等に合わせた罠のプロトタイプ作成		R7	R7	病害虫・落葉果樹・戦略統括		あいち農業イノベ(シーズ研究)

(イ)研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
生産者の栽培状況やこだわりなどの情報をPRする有機米等の販売促進サービスの構築	環境を配慮して生産された農作物における環境配慮指標の策定		R3	R7	技術開発・戦略統括・環境安全・生物工学	ウォーターセル(株)	あいち農業イノベ
代かきによる流域汚濁防止事業	汚濁軽減に効果のある凝集剤の検証	H30、R4農業経営課	R4	R7	環境安全		農改費(県)

エ 重点研究目標 愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

(ア)研究事項 気候変動等に強く多様なニーズに対応した水稻・小麦品種の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
ゲノム解析を用いた虫害抵抗性水稻品種の開発	ゲノム解析によるカメムシ抵抗性関連領域の推定と高精度DNAマーカーの開発		R4	R7	生物工学・作物	グランドグリーン(株)	あいち農業イノベ
国内外のイネ品種・育成系統・アクセスionsを用いた米の付加価値化に関する研究(再掲)	遺伝資源の形質評価(高温耐性遺伝子解析)		R5	R7	生物工学・稲作・作物	福井農試、JIRCAS、若狭湾エネルギー研究センター	共同(I型)
複合抵抗性を持つ関東以西向け高品質安定多収コムギ品種の開発(再掲)	ムギ類に感染する土壌伝染性ウイルスの遺伝子検定法の確立		R7	R11	作物・生物工学	農研機構等	応募(米麦改良協会)
病害抵抗性付与による安定生産性、実需者の求める加工適性を有する小麦品種・系統の開発	コムギ系統の土壌伝染性ウイルス抵抗性評価		R7	R9	作物・生物工学	福岡県、北海道、長野県、群馬県	応募(政策ニーズに対応した革新的新品種開発)

(イ)研究事項 多様な消費者ニーズや地域特性に対応した園芸品種の開発と選定

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
安定生産が可能な大玉トマト品種の育成(再掲)	高精度DNAマーカーの開発		R4	R8	生物工学・野菜(園)	愛三種苗(株)	共同(II型)
ゲノム編集技術を用いた花き新品種の開発	キクの花色変異素材の開発	R4尾張普及課	R4	R7	生物工学・花き(園、東三河)	グランドグリーン(株)	あいち農業イノベ
	カーネーションの花色変異素材の開発		R4	R7	生物工学・花き(園)	㈱セツロテック	あいち農業イノベ
新たな形質を付与したアジサイを開発するためのガクアジサイと近縁種を用いた種間雑種個体の作出	アジサイ種間交雑系統の育成(胚珠培養による雑種個体獲得)	R元東三河・田原普及課・園芸農産、R3田原普及課、R4東三河普及課	R5	R7	花き(園)・生物工学		戦略
アジサイ育種を効率化するための新たな手まり咲きDNAマーカーの開発	アジサイ育種を効率化・迅速化するための花色選抜DNAマーカーの開発(再掲)		R7	R10	花き(園)・生物工学	日本大学、かずさDNA研究所	共同(I型)
フザリウム抵抗性カーネーション系統の選抜(再掲)	フザリウム抵抗性カーネーション系統の選抜(再掲)	R5海部普及課 R6西三河普及課	R5	R8	花き(園)・病害虫・生物工学	イノチオフジブランド(株)	共同(I型)
低温プラズマを用いた植物のゲノム編集法確立	植物組織へのゲノム編集ツール導入法の確立		R4	R7	生物工学・花き(園)	名古屋大学低温プラズマ科学研究センター	共同(I型)

ゲノム情報を活用した育種選抜マーカーと新育種技術を活用した育種素材の開発	イチゴ有用形質の育種選抜マーカーの開発		R7	R9	生物工学・野菜(園)		
	イチジクの育種選抜及び品種識別DNAマーカーの開発		R4	R7	生物工学・落葉果樹		
	キクのハダニ抵抗性についての解析及び育種素材の開発		R7	R11	生物工学・東三河花き	名城大	協定

【経営部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(ア)研究事項 高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
データプラットフォームによる栽培管理の効率化と収穫予測システムの開発	データの一元管理による栽培管理効率化手法の開発		R5	R7	技術開発・野菜(東)	㈱誠和 テラスマイル㈱	あいち農業イノベ
露地野菜の生育斉一化のためのデータ駆動型可変施肥システムの開発	RTK-GNSS技術の活用が作業性に与える影響の評価	R7経済連	R6	R8	技術開発・野菜(東)	鹿児島農開セ ㈱タイショー トヨタネ㈱ 農研機構	応募(戦略的スマ 農)

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ウ)研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
水田有機農業省力化推進 (再掲)	超省力有機栽培体系に関する調査研究 (不耕起V溝直播栽培での化学合成農薬を用いない除草方法の周辺環境への影響及び経済収支の解明)	R6農業経営課	R7	R8	技術開発・作物研究室		水田有機
企業等から排出される炭酸ガスを活用したイチゴ群落内施用システムの開発	炭酸ガス群落内施用システムを導入した経営モデルの策定	R5経済連	R4	R7	技術開発・野菜(園芸)	高压ガス㈱	応募 (NEDO事業)
生産コスト算出システムの開発	農産物再生産価格見える化ソフトの作成	R6農業経営課	R6	R8	技術開発		

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(イ)研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
生産者の栽培状況やこだわりなどの情報をPRする有機米等の販売促進サービスの構築	環境を配慮して生産された農作物における環境配慮指標の策定		R3	R7	技術開発・戦略統括・環境安全・生物学	ウォーターセル㈱	あいち農業イノベ